

MicroSim Schematicsの印刷不具合の解消方法 PARTHENON/CQ版のセル・ライブラリについて 論理合成ツールASYL+/CQ版のお知らせ

<デザインインウェブ 企画室>

MicroSim Schematicsの印刷不具合の解消方法

小社より販売したMicroSim Schematicsの初期出荷分にWindows95上でプリンタの設定ができないという不具合の出ることが判明しました。

なお、上記の不具合を解消するプログラムがMicroSim社から発表されているので、ユーザ登録はがきをもとに該当するバージョンのソフトウェアをお持ちの方全員にバグ・フィックス版を無償でお送りいたします。

ここでは旧バージョンのバグを回避する方法を以下に示します。

1. Windows95のコントロールパネルをダブル・クリックして開きます。
2. コントロールパネル・ウィンドウ内のプリンタ・アイコンをダブル・クリックします。
3. プリンタ・ウィンドウが開くのでこの中から使うプリンタのアイコンをダブル・クリックします。

4. ステータスを示すウィンドウが開くので、[プリンタ(P)]-[プロパティ(R)]メニューを選択します。
5. 図1に示すウィンドウが開くので、用紙サイズと印刷の方向を設定します。
6. このほか余白の設定などを必要に応じて行います。

以上でプリンタの設定は終了です。次にMicroSim Schematicsの印刷メニューを開き回路図の印刷を行います。このとき、「プリンタ・ドライバ・ファイルが見つかりません。」というメッセージが表示されますが、OKボタンをクリックすると印刷メニュー・ウィンドウが開きます。そして、必要に応じて印刷倍率を設定すれば、指定した用紙サイズ/印刷方向/印刷倍率で回路図の印刷が可能となります。ご不明の点は小社デザインウェブ企画室までFAXまたは封書にてお問い合わせください(FAX：03-5395-2127)。

PARTHENON/CQ版のセル・ライブラリについて

NTTが開発した論理合成ツールPARTHENON/CQ版のセル・ライブラリが用意されましたので、本誌付属CD-ROMに収録しました。今回収録したセル・ライブラリはAltera社とXilinx社のプログラマブル・デバイス用です。使い方については付属CD-ROMの¥celllib¥readme.txtをご覧ください。

論理合成ツールASYL+/CQ版のお知らせ

本誌付属CD-ROMにも評価版を収録した論理合成ツールASYL+のCQ版が近日販売開始となります。OSはDOS/V機のWindows3.1/95/NTをサポートし、価格は49,000円です。

なおASYL+/CQ版では、I/O数が64、ゲート数が1000までのシステムの論理合成が可能で、表1に示すデバイスをサポートしています。



図1 プリンタの設定ウィンドウ

表1 ASYL+/CQ版のサポートするFPGA一覧

ベンダ	サポート・デバイス名
Actel社	ACT1,ACT2/1200XL,ACT3,3200DX
Altera社	FLEX,EP,flashlogic,MAX5K,MAX7K,MAX9K
AMD社	MACH,PAL
Atmel社	AT6K002
Lucent(AT&T)社	Orca
Chip Express社	全デバイス
Crosspoint社	cp20k
Cypress社	pASIC,FLASH370
Motorola社	MPA1000
Lattice社	GAL,pLSI
Quicklogic社	pASIC
Xilinx社	XC3K,XC4K,XC4Ke,XC5.2K,XC7K,XC8K